

今年の夏は、**アメリカのトップ理工系大学**で最先端の研究を体験しよう！



理系学部生向け

Nakatani Research & International
Experiences for Students

夏季短期留学

渡航期間：2026年8月9日(日)～9月27日(日)

2026年夏季に米ジョージア工科大学へ短期留学をする学部生(1～3年生)を募集しています。グローバルに活躍する研究者を目指す学部生を後押しするプログラムです。

Nakatani RIESプログラムの特徴

- 1 ジョージア工科大学研究室の一員としての研究活動
- 2 志を共有できる意識の高い仲間との出会い
- 3 航空運賃、宿泊費、食費の一部等を財団が支援
- 4 学部生のアカデミックカレンダーを配慮した留学日程



U.S. News & World Report 2025 Rankings



ジョージア工科大学の工学部は、全米No.4を誇っており、中でも、Biomedicalは学部・大学院共に全米No.1に選ばれています。MIT・CalTechと並びアメリカの理工系御三家と呼ばれています。

受け入れ実績のある学科
Biomedical Engineering,
Mechanical Engineering, Biological Sciences,
Chemical and Biomolecular Engineering

募集期間：2026年1月8日(木)～2月21日(土)

詳細は中谷財団ウェブサイトへ <http://nkries.jp>
事前説明会を対面 & Zoomで12月14日、1月17日に実施！



財団HPは
こちらから



事前説明会
登録フォームは
こちらから



公益財団法人

中谷財団

Nakatani RIES 2026

Nakatani Research & International Experience for Students

期間

募集期間

2026年 1月8日(木)～2月21日(土)

留学期間(予定)

2026年 8月9日(日)～9月27日(日)

アドバンスプログラム(春季インターンシップ)

修了者は、自らの力でより本格的な研究活動を欧米の大学で体験する春季の短期留学。

※財団の指定研究室への留学。2026年度はハーバード大(物理)・ジョージア工科大学・UC Davis校(バイオ)・アーヘン工科大(化学)・ドイツ人工知能研究センターを予定
※RIES修了者より選考実施。2027年春実施予定。

対象・条件

対象者(10名程度を選抜)

国内大学の理系学部にも所属する1年生～3年生(応募時点)

※1年生、2年生の積極的な応募を期待しています。

応募条件

- ・ 日本国籍または永住権を有すること
- ・ ジョージア工科大学が要件とする英語力を有すること
- ・ 全日程に参加できること

プログラム・助成

プログラム内容

- ・ 渡航前オリエンテーション(国内)
- ・ ジョージア工科大学におけるオリエンテーション
- ・ ジョージア工科大学の研究室でのリサーチインターンシップ
- ・ ジョージア工科大学でのポスターセッション
- ・ 帰国発表会

※以上を含め、当財団が指定する全日程参加必須です。

助成内容

- ・ 研修費用(日本でのオリエン、ジョージア工科大学で研究活動)
 - ・ 食費の一部(Stipendsの支給)
 - ・ 渡航費ならびに国内外での移動費
 - ・ 滞在費(日本から渡米時の前泊、米国滞在中)
 - ・ 海外旅行保険代、Visa取得費用
- パスポート取得、私的な移動・通信費等々は個人負担

申し込みについて

申込方法

プログラムHPよりMy Pageを取得し申請して下さい。

【提出書類】

成績証明書(英文)・履歴書(英文)・英文エッセイ(最大2500字)3編

事前説明会(対面 & Zoom)

- ・ 東京会場:2025年12月14日(日)
- ・ 大阪会場:2026年1月17日(土)

参加登録フォームはこちら。



審査・結果

審査方法

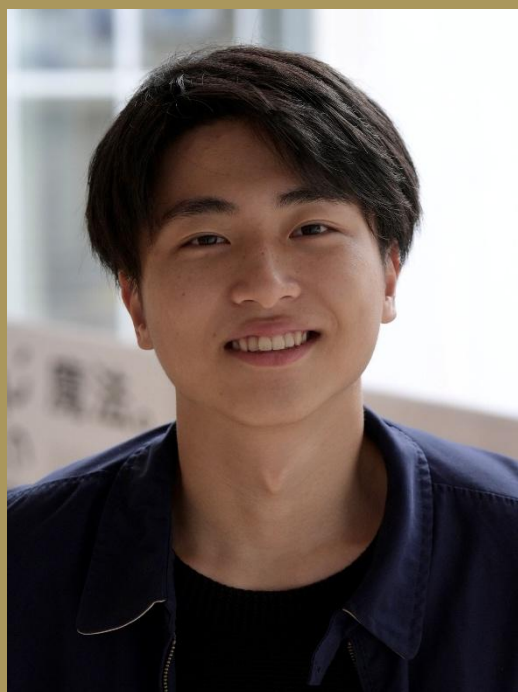
審査委員会において書類選考後、面接を実施。理事会にて最終決定をします。

面接日:2026年3月28日、29日に東京にて実施予定
(面接会場までの交通費は後日支給します)

結果発表

4月上旬に本人に直接連絡、留学のスケジュール・手続きを説明します。

Nakatani RIESに参加して ～未来を変える2か月間～



東京科学大学 理学院物理学系
後藤充希さん(留学当時 2年生)

大学1年生の時に応募し、Nakatani RIES 2025に参加しました。応募時は、研究室でお手伝いをしていましたが、本格的な研究をしたことはありませんでした。そのため、今回のアメリカへの研究留学は自分にとって非常に挑戦的でしたが、一対一のメンターがついてくれるので、最終的には成果を上げることができました。将来的には、海外でのPhD進学も視野に入れていたため、実際に海外で研究する経験を学部生のうちにできたことは有意義でした。私は特に自分の専門が物理学であることや、英語力に関して不安な点が多かったですが、その点も事前のメンターとのミーティングを通して乗り越えることができました。Nakatani RIES での研究留学の経験は、研究者としての将来像だけでなく、自分の人生に大きな影響を与えたと感じます。海外での研究活動や海外大学院進学を考えている方は、ぜひ応募してみるといいと思います。

他の参加者の留学体験談はこちら→



問い合わせは弊財団HPよりお願いします。 <https://www.nakatani-foundation.jp/inquiry/>



公益財団法人

中谷財団

本部: 〒141-0032 東京都品川区大崎1-2-2アートヴィレッジ大崎セントラルタワー8階

神戸分室: 〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号 国際健康開発センタービル(IHDビル)5階